

令和7年度 第1回下野市教育委員会定例会議事録

日 時 令和7年4月17日（木）午後1時30分～午後3時45分

会 場 下野市役所3階 教育委員会室

出席委員 教 育 長 石崎 雅也 職務代理者 永山 伸一
委 員 佐間田 香 委 員 川田 玲子
委 員 青木 正徳

出席職員 教育次長 米井 正和
教育総務課長 古橋 栄一
学校教育課長 稲見 雄太
生涯学習文化課長 野口 修一
文化財課長 伊藤 隆行
スポーツ振興課長 根本 宣明
教育総務課課長補佐 厚木 充
教育総務課主査 竹内 夏実

公開・非公開の別 公開（一部非公開）

傍 聴 者 0 人

報道機関 0 人

議事録（概要）作成年月日 令和7年5月16日

教育長の報告

- 報告第 1 号 下野市教育委員会後援名義等の使用及び下野市教育委員会
教育長賞の交付の承認の決定状況について
- 報告第 2 号 寄附の受入状況について

議 事

- 議案第 1 号 下野市食物アレルギー対応アドバイザーの委嘱について
- 議案第 2 号 下野市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱の
廃止について
- 議案第 3 号 下野市図書館運営規則の一部改正について

協 議

- 協議第 1 号 下野市立小中学校教科用図書選定委員会委員の推薦に
ついて

協議第 2 号 グリムの里いしばし評議員の推薦について

そ の 他

- (1) 令和 7 年度教育委員会主要日程について
- (2) 令和 7 年度教育委員の学校訪問日程について

1. 開会

(石崎教育長) ただいまから、令和 7 年度第 1 回下野市教育委員会定例会を開会する。

2. 教育長あいさつ

(石崎教育長) 3 月 2 1 日から本日 4 月 1 7 日までの職務について資料に基づき報告する。
報告内容について、質疑等はあるか。(特になし)

3. 議事録署名人の選任 川田委員及び青木委員を指名

4. 前回議事録の承認

(石崎教育長) 前回議事録について、事務局に説明を求める。
(厚木教育総務課課長補佐) 令和 6 年度第 1 2 回教育委員会定例会議事録について、意見がなかった旨説明を行う。
(石崎教育長) 意見等はあるか。(特になし)
議事録はこのとおり決定とする。

5. 教育長の報告

(石崎教育長) 報告第 1 号、下野市教育委員会後援名義等の使用及び下野市教育委員会教育長賞の交付の承認の決定状況について、説明を求める。

(古橋教育総務課長) 令和 7 年 4 月現在、6 件の後援申請を承認した旨、説明を行う。

(石崎教育長) 質疑等はあるか。

(佐間田委員) ジュニアオーケストラバイオリン&チェロ体験会について、内容を見ると、コンサートがメインではなく団員募集を目的とした体験会がメインになる。体験会がメインとなるものを後援するのはよくないのではないか。

(厚木教育総務課課長補佐) その日の体験は、5 0 0 円の楽器レンタル料をいただいている。そのほかに、希望者には別日にお試しレッスンがあり、全 3 回 3 0 0 0 円で実施している。当日は、演奏会と団員の募集

- を行っている。
- (川田委員) 公的な後援として承認するなら、体験会は別日にやっていただきたい。
- (青木委員) 団員募集を目的としているという部分が一番引っかかる。演奏会だけであれば、広く音楽を広めることができるが、主たる目的が団員募集であると、趣旨が違う。
- (石崎教育長)
(厚木教育総務課課長補佐) 団員募集という言葉は、パンフレットに記載されているのか。小さく記載はされているが、メインは体験ができる機会を設けている、という表現となっている。
- (永山委員)
(厚木教育総務課課長補佐) 申請書には、団員募集のためという記述はあるか。
申請書の目的欄に記載はないが、事業内容欄に団員の募集案内も行う旨が記載されている。ジュニアオーケストラバイオリン&チェロ体験会については、過去の実績があるため、教育長専決によりすでに承認している。今回の意見を踏まえ、次回申請の際にはよく確認したい。
- (石崎教育長) 他、質疑等はあるか。(特になし)
続いて、報告第2号、寄附の受入状況について、説明を求める。
- (古橋教育総務課長)
(石崎教育長) 資料に基づき、3件の寄附を受け入れした旨説明を行う。
質疑等はあるか。
- (永山委員)
(伊藤文化財課長) 墨絵について、額装はしてあるか。
大きな作品のため、額が手に入らない。展示方法については検討したい。
- (永山委員) 美術品の場合、寄附の受け入れが難しいところがある。価値もそれぞれ違うし、額装がない場合、市が額を購入して展示することもある。都度慎重に対応する必要がある。

6. 議事

- (石崎教育長) ここで諮る。議案第1号については、人事に関する案件であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、非公開として進めたいと思うが、よろしいか。(全委員承認)
それでは、議案第1号については非公開として進める。議案第1号、令和7年度下野市食物アレルギー対応アドバイザーの委嘱について、説明を求める。

以下、非公開

- (石崎教育長) 議案第1号を決定してよろしいか。(全委員承認)
議案第1号は原案のとおり決定する。
ここで、非公開を解く。

ここで諮る。円滑な会議の進行のため、関連する議案である議案第2号及び第3号を一括して審議することとしてよろしいか。(全委員異議なし)

それでは、議案第2号、下野市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱の廃止について、及び議案第3号、下野市図書館運営規則の一部改正について、説明を求める。

(野口生涯学習文化課長)
(石崎教育長)
(永山委員)

資料に基づき、説明を行う。

質疑等はあるか。

新たな読書活動推進計画は、一般、障がい者、子どもを含めて総合的なものをこれから作成していくということによろしいか。

(野口生涯学習文化課長)
(永山委員)
(野口生涯学習文化課長)
(永山委員)

そのとおりである。

名称はまだ決まっていないのか。

名称については、今後委員に諮りながら決めていきたい。

今の段階で下野市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱を廃止するということは、事業自体が打ち切りという印象を与えかねない。今後新たなものに包含されるという説明が必要である。議案提出の際は、提案の趣旨と提案理由の記載が欲しい。唐突に要綱の廃止というと、推進計画自体がなくなるのではないかという誤解を生むので、議事録に示しておく等の配慮をしていただきたい。

(野口生涯学習文化課長)
(石崎教育長)
(野口生涯学習文化課長)
(石崎教育長)

今後、計画を立案する際には流れがわかるようにする。

この改正は下野市だけではなく、全国的な改正か。

少なくとも県内は、更新時に改正すると聞いている。

他に質疑等はあるか。(特になし)

議案第2号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第2号は原案のとおり決定する。

続いて、議案第3号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第3号は原案のとおり決定する。

続いて、協議に移る。

7. 協議

(石崎教育長)

協議第1号、下野市立小中学校教科用図書選定委員会委員の推薦について、説明を求める。

(稲見学校教育課長)
(佐間田委員)
(永山委員)
(石崎教育長)
(稲見学校教育課長)
(石崎教育長)
(青木委員)

資料に基づき、説明を行う。

永山委員の継続を希望する。

会議の日に不在となるため、難しい。

会議の日程は決定しているのか。

広報にも周知しているので、変更は難しい。

青木委員にお願いしてよろしいか。

承知した。

(石崎教育長) 下野市立小中学校教科用図書選定委員会委員については、青木委員にお願いしてよろしいか。(全委員承認)

下野市立小中学校教科用図書選定委員会委員に、青木委員を選任することで決定した。

続いて、協議第2号、グリムの里いしばし評議員の推薦について、説明を求める。

(野口生涯学習文化課長) 資料に基づき、説明を行う。

(石崎教育長) 任期はどうなるか。

(野口生涯学習文化課長) 定款により、途中で交代した場合は前任の残任期間となる。令和10年までの3年間をお願いしたい。

(石崎教育長) 評議員会の開催回数は何回か。

(野口生涯学習文化課長) 評議員会は年1回の開催である。理事の承認事項が主な業務になる。5月に予定されている。

(石崎教育長) 青木委員にお願いしてよろしいか。

(青木委員) 承知した。

(石崎教育長) 委員の皆様よろしいか。(全委員承認)

グリムの里いしばし評議員に、青木委員を教育委員会から推薦することで決定した。

続いて、その他に移る。

8. その他

(石崎教育長) (1) 令和7年度教育委員会主要日程について、説明を求める。

(古橋教育総務課長) 第2回教育委員定例会が5月21日に予定されていたが、臨時議会と重なってしまうため、5月16日に変更したい。

(石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)

第2回教育委員定例会を5月16日金曜日の13時30分からに変更する。

(稲見学校教育課長) 下野イングリッシュフォーラムが12月13日土曜日に国分寺公民館で実施予定となる。

(根本スポーツ振興課長) 郡市町駅伝競走大会の日程が1月25日日曜日に決定した。

(稲見学校教育課長) 定例校長会の日程が幾つか変更となった。

(石崎教育長) 日程を修正したものを次回の定例会で配付してほしい。

(厚木教育総務課課長補佐) 各課に確認して訂正、配付する。

(石崎教育長) 質疑等はあるか。

(佐間田委員) 下野市の20周年記念式典に教育委員は出席するのか。

(米井教育次長) 詳細が決まっていない。

(野口生涯学習文化課長) 具体的な話ではないが、大まかな予定として、3月頃に市全体の20周年イベントを開催するという情報が出ている。

(石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)

続いて、(2) 令和7年度教育委員の学校訪問日程について、

説明を求める。

(厚木教育総務課課長補佐)

今年度については、6月12日木曜日に祇園小学校、7月2日水曜日に古山小学校、9月12日金曜日に石橋小学校を予定している。古山小学校については、前年度インフルエンザの流行等で中止となっているので、今年度に行うものである。古山小学校では、出前教育委員会を併せて開催する予定である。6月に学校訪問があるので、訪問の際に挨拶いただく教育委員の割り当てをお願いしたい。また、古山小学校の出前教育委員会で取り扱うテーマについて、前は「市内児童生徒の欠席の背景について考える」というテーマで学校教育課が資料を作成し協議していただく準備をしていた。今年度のテーマについて、同じものでよいのか、新たなテーマを設けるか、協議いただきたい。

(石崎教育長)

出前教育委員会のテーマについて、ご意見はあるか。

(永山委員)

前回と同じでよいと思うが、いかがか。

(佐間田委員)

小学校は不登校が多いのか。

(稲見学校教育課長)

学校教育課では年4回、長期欠席の児童生徒の集計を行っている。3月分の報告を定例校長会で行ったが、市内小学校の各学年で長期欠席になっている児童がいるのは事実である。数年前の調査の結果と比べると、小学生が増えたという印象である。以前は中1ギャップといって中学生になると増える印象があったが、不登校傾向の児童生徒に関しても若年層にずれ込んでいる。

(石崎教育長)

昨日、県内の全市町の教育長が集まり意見交換を行った。テーマが2つあり、そのうちの1つが不登校だった。もう1つは、中学校部活動の地域移行であった。各市町の教育長もだが、それ以上に県の方が何とかしなければいけないと考えており、フリースクールや学びの多様化について話があった。

出前教育委員会は同じテーマでよろしいか。(全委員承認)

次に、学校訪問で挨拶をいただく方について、ご意見はあるか。挨拶のローテーションはあるのか。

(厚木教育総務課課長補佐)

前年度は、緑小を川田委員、南河内二中を石嶋委員、古山小を永山委員をお願いしていた。

(石崎教育長)

6月12日祇園小学校が佐間田委員、7月2日古山小学校が永山委員、9月12日石橋小学校が川田委員でよろしいか。

(全委員承認)

他に質疑等はあるか。

(永山委員)

7月2日に学校訪問、7月3日、4日に学事視察がある。学校の都合等があるので仕方がないが、できれば間隔をあけて予定を設定していただきたい。

(石崎教育長)

他に事務局から連絡事項等あるか。

(厚木教育総務課課長補佐)

運動会及び体育祭の日程が決定した。5月の運動会に出席する場合、学校教育課に連絡していただきたい。

(石崎教育長)

5月に運動会を実施する学校が多いが、理由はあるのか。

(稲見学校教育課長)

石橋中学校と国分寺中学校が9月から5月に変更している。最近の猛暑の影響で、夏休み明けの9月も残暑が厳しく練習ができないため、今回変更したと考えている。

(石崎教育長)

南河内二中は臨時議会のため欠席するが、他の学校は出席する予定である。

予定が分かり次第、前日までに学校教育課に連絡をお願いしたい。

他に事務局から連絡事項等あるか。

(野口生涯学習文化課長)

人権フォーラムが5月30日金曜日に開催される。

(石崎教育長)

他に事務局から連絡事項等あるか。(特になし)

教育委員の皆様から連絡事項等はあるか。

(永山委員)

入学式について、毎年楽しく出席している。2点提案がある。1点目は、コロナ以降来賓が少ない。議員は出席するようになったが、交通指導員に声をかけたところ、コロナ以降出席していない、とのこと。出席したいか確認したら、私たちなんて、と言っていた。地域と共にある学校と言っておきながら、地域の方々に私たちなんて、と思わせてはいけないと思う。私たちが考える以上に、周りの方たちは学校の敷居が高い。私たちなんて、という考え方の方がとても多いので、学校の都合もあると思うが、できれば普段お世話になっているスクールガードや交通指導員の方を呼んだ方が良い、ということを校長先生に話していただきたい。

2点目は、市長が出席する中学校においては、教育委員の告辞がない。式典が長くなることを考えて市長が出席するときは教育委員の告辞を省略していると思うが、誰に対して話しているのかを考えると、入学するこどもたちに対して話していると思うので、その時に教育委員から一言でも声かけがないのはどうなのかと思っている。できれば、式典が若干長くなっても、教育委員の告辞は入れていただきたい。山口瞳さんという作家が、「結婚式の祝辞は長ければ長いほど良い」と書いている。

「誰のために話しているか、私は新郎新婦の親御さんに聞いてもらうために話している。こどもを褒める言葉はいくらでも聞いていられる。長くて退屈するのは関係のない客だけである。こどもたちの親御さんが喜ぶ顔を見たくて話している」と言っていた。なので、私たちも誰が祝辞、告辞を聞くのかを考えると、こどもたちなので、式典が長くなるから教育委員告辞はいらない、というのは違うと思う。

(石崎教育長)

私も同じ考えである。地域と共にある学校を考えれば、地域

の方が来てくれるよう声掛けをしていきたい。

(永山委員)

よろしくお願ひしたい。

(青木委員)

一時期コロナで保護者が式に入れなかったが、今戻ってきた。式典の中で修礼があり、教員は修礼でピアノの音がすれば立つのは分かるが、保護者は分からない。なので、修礼の後に、会場にご来場の皆様もお立ちください、という一言を入れていただきたい。保護者の方が動揺されていた。保護者は緊張されているので、ご起立くださいの一言を入れた後にピアノを入れれば良いと感じた。やっている学校もあると思うが、保護者の方が戸惑っている姿を見るのは非常に心苦しいと思ったので、優しさがあると良いと思う。

(佐間田委員)

3点ほど伺いたい。まず、1点目は修学旅行について、万博に行く学校はどのくらいで、いつ行くのか。

2点目は、マスコミへのアピールを積極的にお願ひしたい。私は子育て世代に接することが多いので、他市のお母様方が下野市の子育てに関する政策を見ている。子育ての政策の中に教育も入っていると思うので、新しい政策が始まったらマスコミに流してアピールしたほうが良い。子育て世代としては、人口を増やすためにも、マスコミにアピールしていただきたい。

3点目は、こどものSOSカードが学期の最初に配布されるが、配布されて終わりにになってしまうので、学校の取れるところに置けたら良いと思った。保健室にポスターは貼ってあるが、こどもは携帯を持っていないので直接電話することができない。何か対策はできないか、提案させていただいた。

(稲見学校教育課長)

修学旅行について、大阪万博に行くことを予定しているのは南河内第二中学校のみ。南河内第二中学校は5月28日水曜日から2泊3日で修学旅行を予定している。

SOSカードに関しては、1人1枚配布するかたちで学校に届くので、それを担任が配布している。配布された後にこどもたちがどうするかが問題だと思うが、昨年度はLINEを使って悩み相談ができるチラシが来たので、南河内小中学校では昇降口にほかのチラシと一緒に置くという対応をした。

(米井教育次長)

報道機関への情報提供について、引き続き小さなことでも積極的に出していきたいと考えている。

(佐間田委員)

よろしくお願ひしたい。もう1点よろしいか。前回話した交通安全カードはどのように配布されたか。新入生が入学したときに、交通事故にあったときにどうするかというカードが配布されるが、すぐに紛失してしまう、という話を前回していた。

(石崎教育長)

足りなくなることが問題だと思ったので、カードをもらうときに紛失の話をしたところ、予備も置いていくとのことであった。足りなくなったら請求できると思う。

- (稲見学校教育課長) 指導主事に確認したところ、学校ごとに仕分けして学校に渡して、入学式に配布するものの1つとして配布した。
- (石崎教育長) 前は、配布するだけではなく、事故にあった時の対応についての指導をしてほしかった、という話をしていた。それは伝わらなかった。次回までに改善する。
- (永山委員)
(石崎教育長) 実際の指導が始まったら、報道に載せていただきたい。
改善も来年度ではなく、今年度配布したものを使用して早いうちに指導を実施するように。
教育委員の皆様から連絡事項等はあるか。(特になし)
以上でよろしいか。(全委員承認)
それでは、次回の開催日程について、事務局に説明を求める。
- (厚木教育総務課課長補佐) 次回の教育委員会定例会は、令和7年5月16日(金曜日)午後1時30分から、教育委員会室で開催を予定している。

9. 閉会

- (石崎教育長) 以上をもって、令和7年度第1回教育委員会定例会を閉会する。

(午後3時45分閉会)

議事録作成者

議事録署名人

議事録署名人